

# 大石地区の魅力 看板製作し発信

## 西長田ゆりの里駅に設置

坂井市まちづくり協

坂井市大石地区まちづくり協議会が、文化財を中心  
に大石地区の名所などを紹  
介する看板を製作し5日、  
同市春江町のえちぜん鉄道  
西長田ゆりの里駅に設置し  
た。車窓からも見える位置  
で、乗降客に地区の魅力を



大石地区をPRする看板を取り付ける関係者＝坂井市春江町のえちぜん鉄道西長田ゆりの里駅で

発信している。  
看板の大きさは縦横各1  
50センチで、駅舎の南西に設  
置した。既存看板の支柱を  
活用し、その下に取り付け  
た。電車の車窓から見える  
線路側は、ゆりの里公園の  
写真を大きく掲載。「よう

こそ大石へ」と題し、満  
開のユリの花が目飛び込  
んでくる。  
反対側は、協議会が20  
21年6月に作った地区の  
マップを基に、市指定有形  
民俗文化財「汗かき地蔵」  
や県指定天然記念物「紀倍

神社のオニヒバ」の位置な  
どをイラスト付きで紹介し  
ている。  
河戸明会長は「地元の子  
どもをはじめ、通勤・通学  
で駅を利用する人に大石地  
区を知ってもらい、愛着を  
持ってほしい」と話してい

る。えち鉄では下兵庫こう  
ふく、西春江ハートピアの  
両駅にも地区のマップを載  
せた看板がある。  
えち鉄によると、西長田  
ゆりの里駅の利用者は1カ  
月当たり6千人。  
(山本洋児)